

## 「天心」上映会 松村監督来町

11月3日、NPO山都町よい映画を観る会と山都町による岡倉天心生誕150周年、没後100周年を記念した映画が山都町立図書館ホールにて上映されました。

この映画は岡倉天心と弟子である若き画家たちが日本の美を生み出そうと苦闘する葛藤と師弟愛を描いた映画となっていますが、撮影準備中に東日本大震災により、主要なロケ地であった茨城県が被害を受けたことにより、被災地復興へのシンボルとするため、製作されました。

上映の際には、松村監督ほかプロデューサーの方々によるトークショーが行われました。

天心の撮影秘話や、「山都町のように日頃から活動されているところはとてもめずらしく、このように設備環境が整ったホールで映画を楽しめることは素晴らしいこと。」だとお話されました。



## 大腸がん検診受診率の向上を目指して

10月30日、一般財団法人日本がん予防協会より山都町へ大腸がん啓発トイレ紙の贈呈式が行われました。この贈呈式は県内の市町村では初の取り組みで、山都町は大腸がん予防検診の受診率が県内でトップクラスであり、日頃の健康増進活動が評価を受け行われたものです。贈呈式では大腸がんの予防や早期発見に向けたメッセージの記載されている300ロールのトイレ紙が山都町に贈呈されました。

贈呈を受けて、一般財団法人日本がん予防協会の小山会長は「全国でがんによる死亡率が最も低い町を目指していただきたい。」と述べられました。

トイレ紙は啓発活動のために役場や保健センター等の公共施設で健康増進の周知活動として使用されます。



## くまモン in 浜美荘運動会

秋晴れの運動会日和に恵まれた10月21日(水)、浜美荘で運動会が開催されました。

入所者の平均年齢は84歳。「ゆっくり・たのしく・はつらつと」をテーマとして、いすに座ったまま行う「ボール運び」や「パン食い競争」など、ご高齢の入所者のみなさんが、安全に楽しく参加できるプログラムを実施しました。ご家族も参加され、テーマのとおりみなさん楽しく競技に参加されていました。

浜美荘の運動会には毎年、「明光保育園」と「浜町乳児園」の園児たちが応援に駆けつけてくれます。園児から力強い太鼓の演奏やかわいらしいダンスが披露され、入所者のみなさんも大変喜ばれていました。

また今年はサプライズゲストとして「くまモン」も応援に駆けつけてくれました。くまモン体操をみんなで踊った後、玉入れの競技にも明光保育園の園児たちと一緒に参加してくれました。くまモンの登場には入所者も園児も大興奮で、今年の運動会はいつも以上の笑顔と歓声に包まれ、大盛り上がりを見せました。



## 大野のごっつお大集合!

11月8日、旧大野小学校で大野自治振興区による大野のごっつお大集合!が行われました。町内、県内外から約300名のたくさんの人が訪れ大盛況を見せました。

たくさんの方が並んだ郷土料理は88品の出品があり、種類も多く、「美味しい!」と思わず声に出す参加者で溢れました。

そのほかにもステージイベントでは白石神楽など、盛りだくさんの催しものに、旧大野小学校の校舎内では、リサイクルバザーやメモリアル写真展等も行われ、参加者のみなさんは「大野のごっつお大集合!」にお腹を満たされ、心も満たされました。



## 明光保育園で、うがい茶の贈呈式が行われました

10月29日、山都町茶振興会の藤原徳門会長から明光保育園の園児にうがい茶が贈呈されました。

山都町茶振興会では、例年、風邪やインフルエンザの予防として、山都町内の保育園、小・中学校に、うがい用のお茶を配布されています。本年度は矢部高校生にも配布されています。

うがい茶は、毎年お茶の生産農家の方々に無料で提供していただいたお茶をうがい用に加工してあり、お茶の渋みも少なくして、うがいしやすいお茶になっています。

明光保育園では、このうがい茶を使って、毎日3回うがいが行われており、園児は寒い冬も元気に遊んでいます。



## 日向往還 秋のウォーキング

11月15日、日向往還顕彰会の主催により日向往還秋のウォーキングが行われました。これは肥後四街道のひとつでもある日向往還をもっと多くの方々に知っていただくために開催されたものです。20名の参加があり、ガイドによる説明を交えながら道の駅通潤橋から成君の小佐田商店まで、歴史を感じ、原風景に癒される秋のウォーキングを満喫されました。

また、3月末開催予定の日向往還歴史ウォークin山都町が開催されます。日向往還歴史ウォークin山都町は2日間行われ、それぞれロングコースやショートコースの4コースあります。ぜひご参加ください。



## 山都町茶道教室から被災地へ

11月4日、子どもたちから教育委員会へ「被災地へ義援金として渡してください。」と義援金の贈呈が行われました。この義援金は11月3日に行われた、矢部地区総合文化祭で夏休み茶道教室に参加した児童と矢部高校茶道部の生徒が「子どもの呈茶」を開催した際の売上金の一部です。

義援金は、日本赤十字社熊本県支部を通じて今年9月の台風21号で被害を受けた沖縄県与那国町へ災害義援金として送られます。



## 宝くじ助成事業で コミュニティ活動備品を整備

コミュニティの健全な発展を図ることを目的としたコミュニティ助成事業により、中島西部自治振興区に、エアコンや会議用テーブル、音響機器などが整備されました。この事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業で、財団法人自治総合センターが助成決定を行っています。この事業により、今後の更なる中島西部自治振興区の活性化が期待されます。

